

Morphology and Lexicon Forum 2026

日時 2025 年 9 月 12 日（土）、9 月 13 日（日）

会場 九州国際大学 3204 教室（3 号館 2 階）

（福岡県北九州市八幡東区平野 1-6-1）

会場へのアクセス：<https://www.kiu.ac.jp/about/access/>

プログラム

9 月 12 日（土）				司会
12:00-12:15	開会挨拶・発表/質疑応答に関する説明 （発表 35 分+質疑応答 15 分）			田川拓海 （筑波大学）
12:15-13:05	発表 1	竹本理美 （淑徳大学）	自他交替における動詞の形態と Causer の生起に関する検討	前田宏太郎 （愛媛大学）
13:10-14:00	発表 2	田中秀治 （名古屋大学）	語彙的複合動詞の自他交替：音形と意味の自律的挿入	秋本隆之 （工学院大学）
～ 休憩 ～				
14:15-15:05	発表 3	森山倭成 （関西外国語大学）	義務的に生起する様態表現について	于一楽 （滋賀大学）
15:10-16:00	発表 4	阿部明子 （和光大学）	Xed out 構文からみる「生産性」と「創造性」	納谷亮平 （筑波大学）
～ 休憩 ～				
16:15-17:45	招待講演	稲田俊明 （九州大学名誉教授）	言語の可変可能性と文法拡張の仕組み—統語論と形態論の接点—	木戸康人 （九州国際大学）

9 月 13 日（日）				司会
10:00-10:05	開会挨拶・発表/質疑応答に関する説明 （発表 35 分+質疑応答 15 分）			田川拓海 （筑波大学）
10:05-10:55	発表 5	岡村康平 （和歌山高専）	消去を用いない融合の分析——英語 be を例に	田川拓海 （筑波大学）
10:55-11:45	発表 6	中村直樹 （九州大学）	日本語の名詞句削除と名詞句内 Focus 主要部としての「の」：文法化の観点から	前田宏太郎 （愛媛大学）
～ ランチ休憩 ～				
13:15-14:05	発表 7	綾野誠紀 （亜細亜大学）	尺度句と後置詞要素の解釈に基づく後置詞句構造について	漆原朗子 （東京女子大学）

14:20- 15:10	招待 発表	秋本隆之 (工学院大学)	形容詞的タ形動詞の状態解釈：Allosemy に 基づく分析	田川拓海 (筑波大学)
15:10- 15:20	閉会挨拶			田川拓海 (筑波大学)

懇親会について

今回は公式な懇親会の開催は予定しておりません。当日は参加者同士でお誘い合わせのうえ、交流をお楽しみいただければ幸いです。